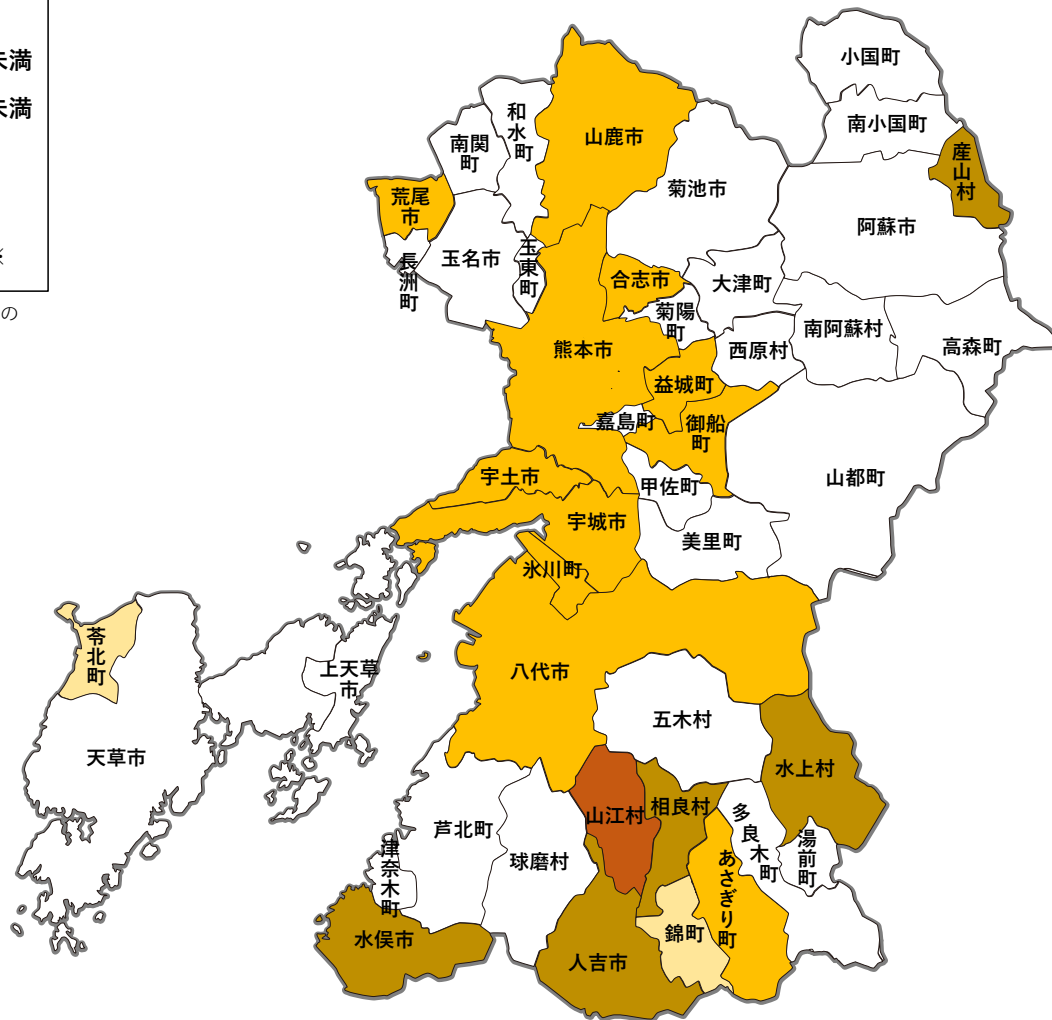


※ 防災・危機管理部局の総職員数を0と回答



市区町村上位5位ランキング

(女性人数/総数)

①人口10万人以上の市区町村

| | | |
|-----|-------|----------|
| 八代市 | 17.6% | (3人/17人) |
| 熊本市 | 12.0% | (3人/25人) |

②人口10万人未満~3万人以上の市区町村

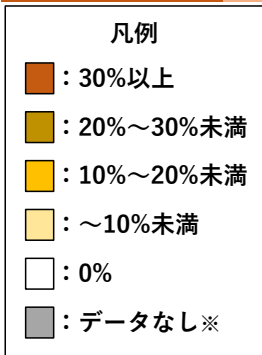
| | | |
|-----|-------|---------|
| 山鹿市 | 16.7% | (1人/6人) |
| 宇土市 | 16.7% | (1人/6人) |
| 宇城市 | 16.7% | (1人/6人) |
| 益城町 | 16.7% | (1人/6人) |
| 合志市 | 12.5% | (1人/8人) |

③人口3万人未満の市区町村

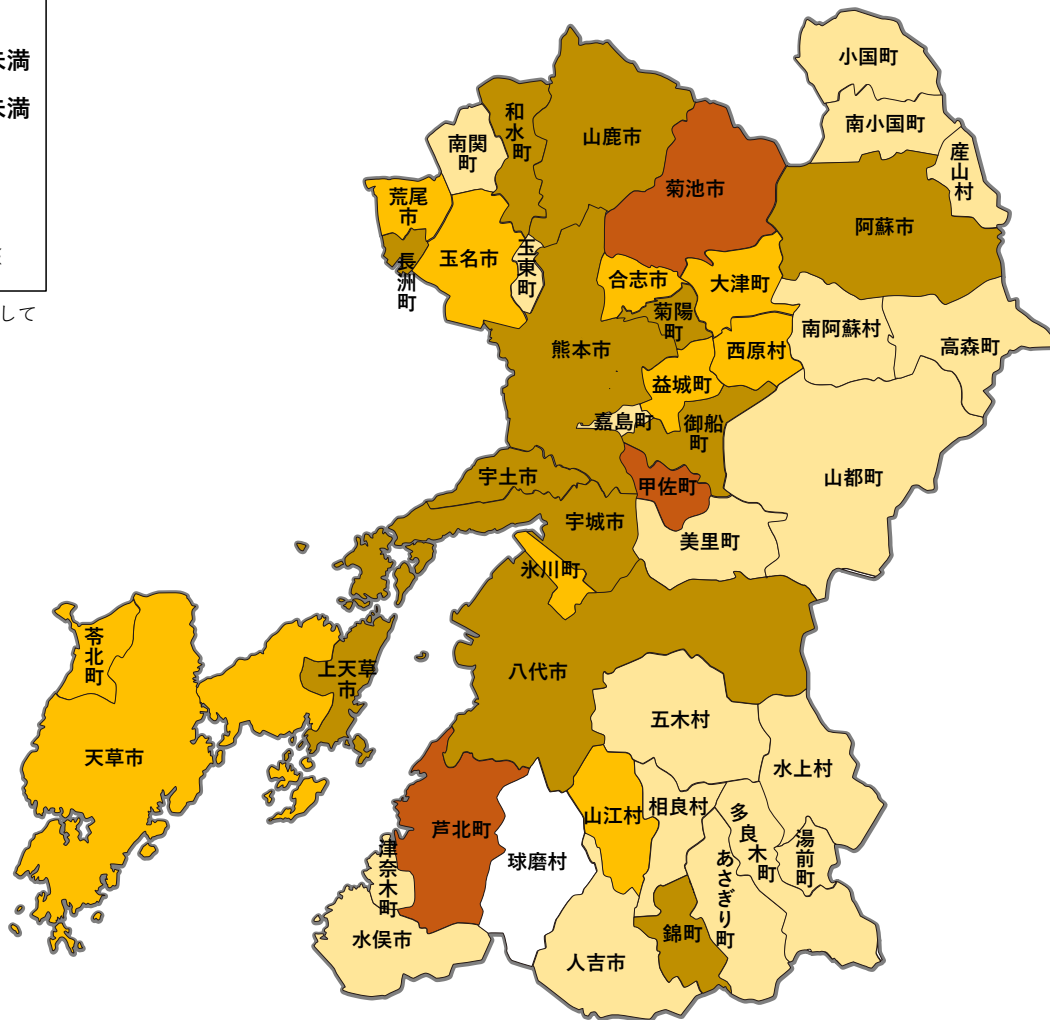
| | | |
|-----|-------|---------|
| 山江村 | 50.0% | (3人/6人) |
| 水上村 | 28.6% | (2人/7人) |
| 人吉市 | 20.0% | (1人/5人) |
| 水俣市 | 20.0% | (1人/5人) |
| 産山村 | 20.0% | (1人/5人) |

(備考)

- 内閣府「ガイドラインに基づく地方公共団体の取組状況調査」(令和7年)調査票(市区町村編)Q2の回答より作成
- 原則として2025年12月31日時点
- 女性割合は小数点第2位を四捨五入したもの
- 小数点第2位が同率の場合は建制順とした
- データの表記の都合上、島の省略などを行っているものがある



※ 地方防災会議を設置していないと回答



市区町村上位5位ランキング

(女性人数/総数)

①人口10万人以上の市区町村

| | | |
|-----|-------|-----------|
| 八代市 | 25.0% | (15人/60人) |
| 熊本市 | 20.9% | (14人/67人) |

②人口10万人未満~3万人以上の市区町村

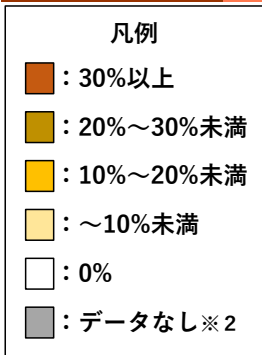
| | | |
|-----|-------|-----------|
| 菊池市 | 37.5% | (12人/32人) |
| 山鹿市 | 27.5% | (11人/40人) |
| 宇土市 | 23.5% | (8人/34人) |
| 宇城市 | 22.0% | (9人/41人) |
| 菊陽町 | 20.8% | (11人/53人) |

③人口3万人未満の市区町村

| | | |
|------|-------|-----------|
| 甲佐町 | 30.6% | (15人/49人) |
| 芦北町 | 30.2% | (13人/43人) |
| 上天草市 | 26.7% | (8人/30人) |
| 阿蘇市 | 26.3% | (10人/38人) |
| 長洲町 | 26.1% | (6人/23人) |

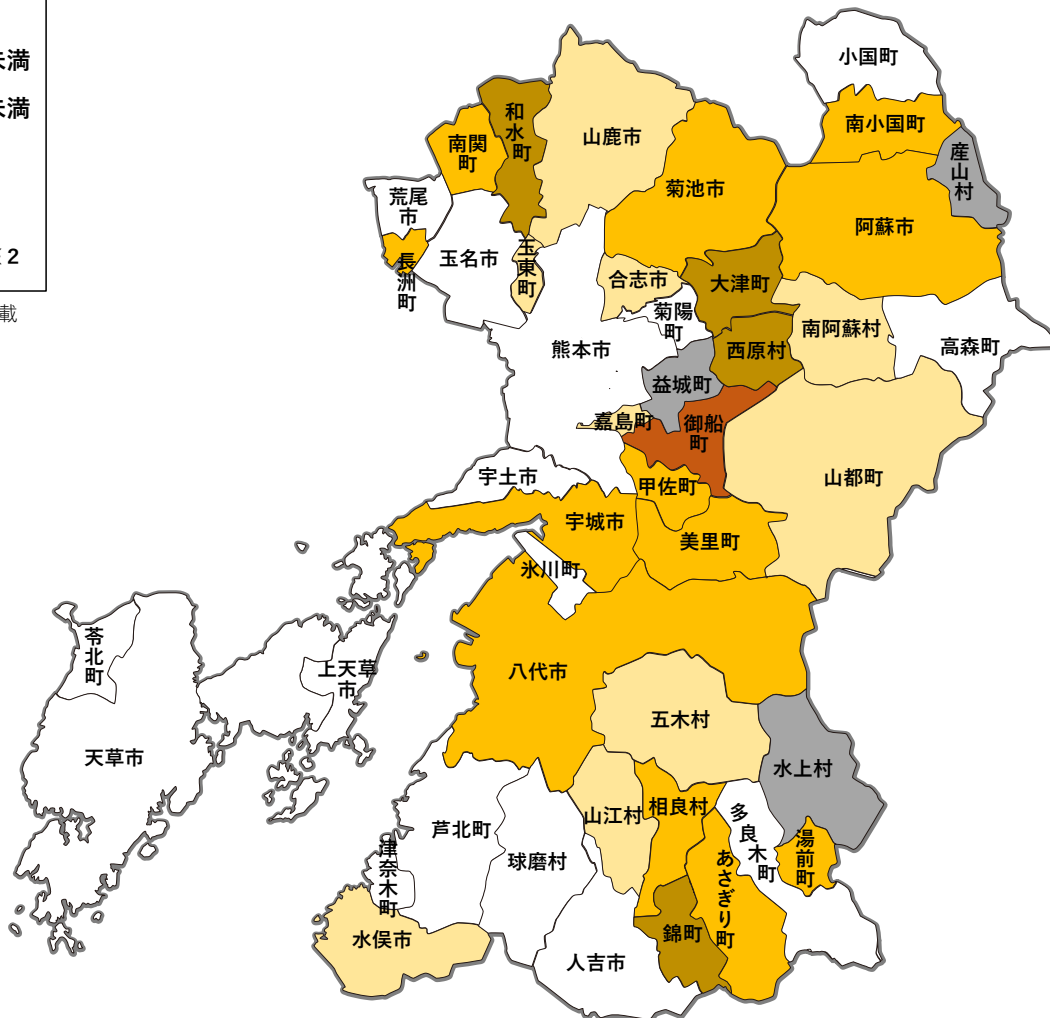
(備考)

- 内閣府「ガイドラインに基づく地方公共団体の取組状況調査」(令和7年)調査票(市区町村編)Q7の回答より作成
- 原則として2025年12月31日時点
- 女性割合は小数点第2位を四捨五入したもの
- 小数点第2位が同率の場合は建制順とした
- データの表記の都合上、島の省略などを行っているものがある



※2 地域防災計画に記載なしと回答

※1 災害対応時の最高意思決定機関である「本部会議」に出席する意思決定層（本部員）の人数のうちの女性職員の割合



市区町村上位5位ランキング

(女性人数/総数)

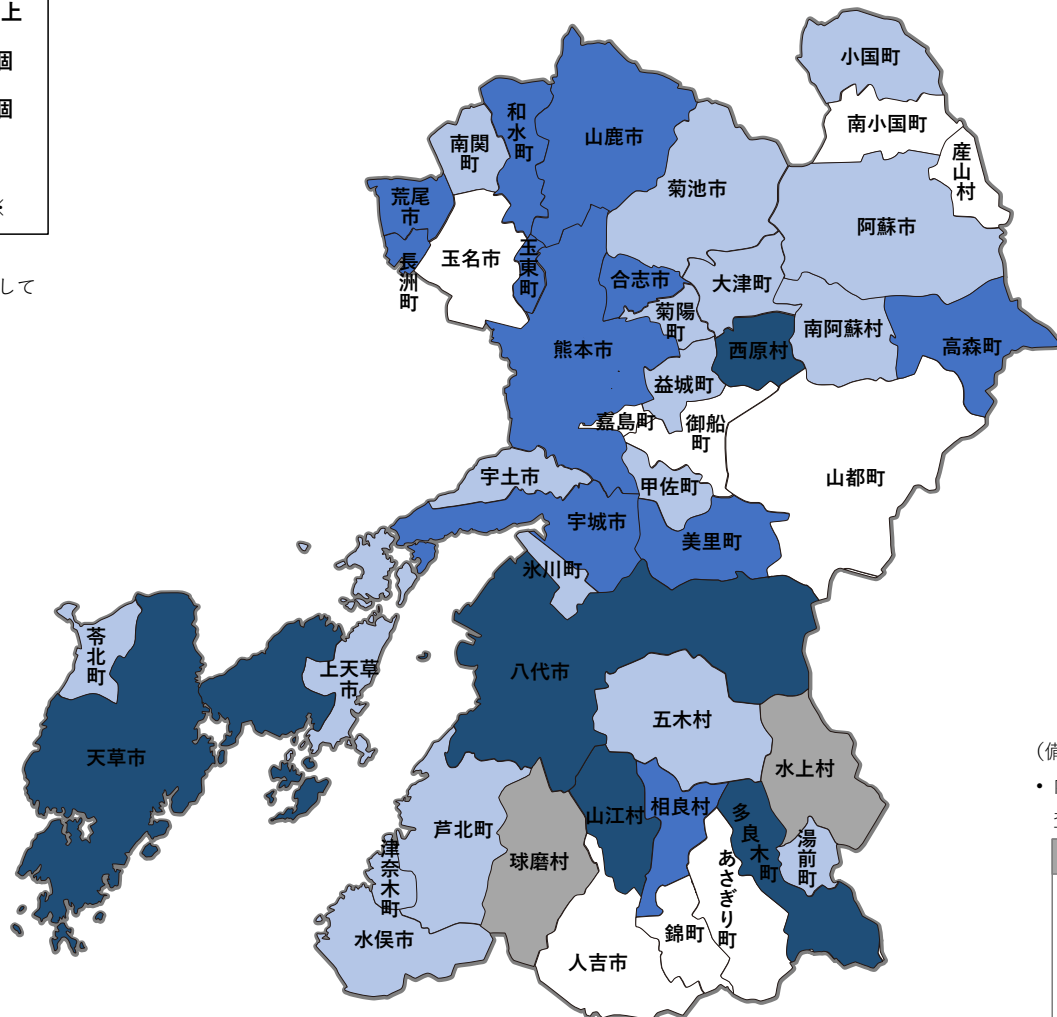
| ①人口10万人以上の市区町村 | | |
|----------------------|-------|----------|
| 八代市 | 13.0% | (3人/23人) |
| ②人口10万人未満~3万人以上の市区町村 | | |
| 大津町 | 20.0% | (8人/40人) |
| 菊池市 | 12.5% | (2人/16人) |
| 宇城市 | 10.5% | (2人/19人) |
| 山鹿市 | 6.3% | (1人/16人) |
| 合志市 | 5.6% | (1人/18人) |
| ③人口3万人未満の市区町村 | | |
| 御船町 | 31.6% | (6人/19人) |
| 西原村 | 23.1% | (3人/13人) |
| 錦町 | 22.2% | (6人/27人) |
| 和水町 | 22.2% | (2人/9人) |
| 湯前町 | 18.2% | (2人/11人) |

(備考)

- 内閣府「ガイドラインに基づく地方公共団体の取組状況調査」(令和7年)調査票(市区町村編)Q24の回答より作成
- 原則として2025年12月31日時点
- 女性割合は小数点第2位を四捨五入したもの
- 小数点第2位が同率の場合は建制順とした
- データの表記の都合上、島の省略などを行っているものがある



※ 避難所運営に関するマニュアル等を作成していないと回答



(備考)

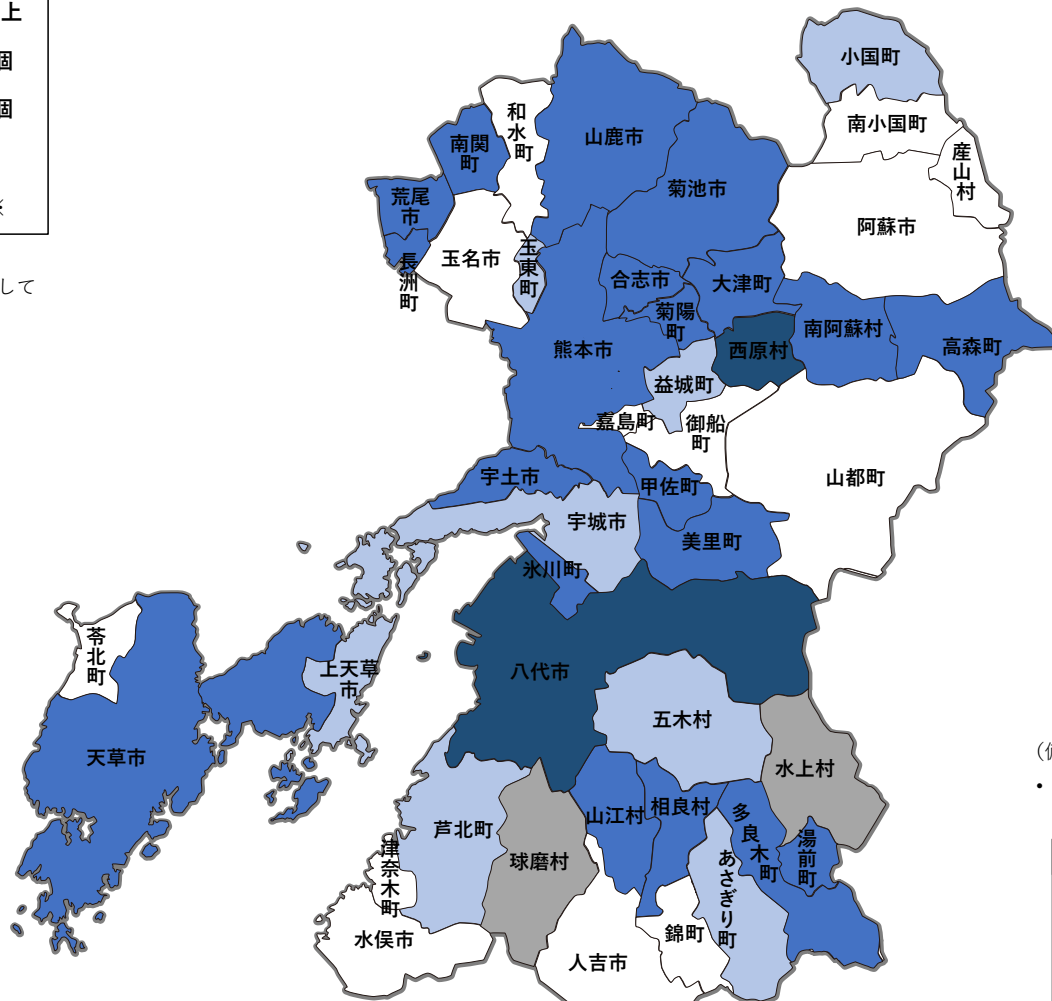
- ・ 内閣府「ガイドラインに基づく地方公共団体の取組状況調査」（令和7年）調査票（市区町村編）Q12の回答より、以下の項目に該当した個数を集計

| 【記載項目】 |
|--------------------------------------|
| ・ プライバシーの確保 |
| ・ 情報の伝達、コミュニケーションの確保 |
| ・ 妊産婦、乳幼児を持つ女性への支援 |
| ・ 避難所内での託児所の設置 |
| ・ 病人、障害者、高齢者などの世話をしている方への支援（ケア者への支援） |
| ・ 性暴力・DV防止のための安全対策 |
| ・ 避難所運営への女性の参画の推進 |
| ・ 避難所を拠点とした在宅避難所・車中泊者などへの支援 |
| ・ その他（女性用物資の配布方法、女性相談員の配置等） |

- ・ 原則として2025年12月31日時点
- ・ データの表記の都合上、島の省略などを行っているものがある



※ 避難所運営に関するマニュアル等を作成していないと回答



(備考)

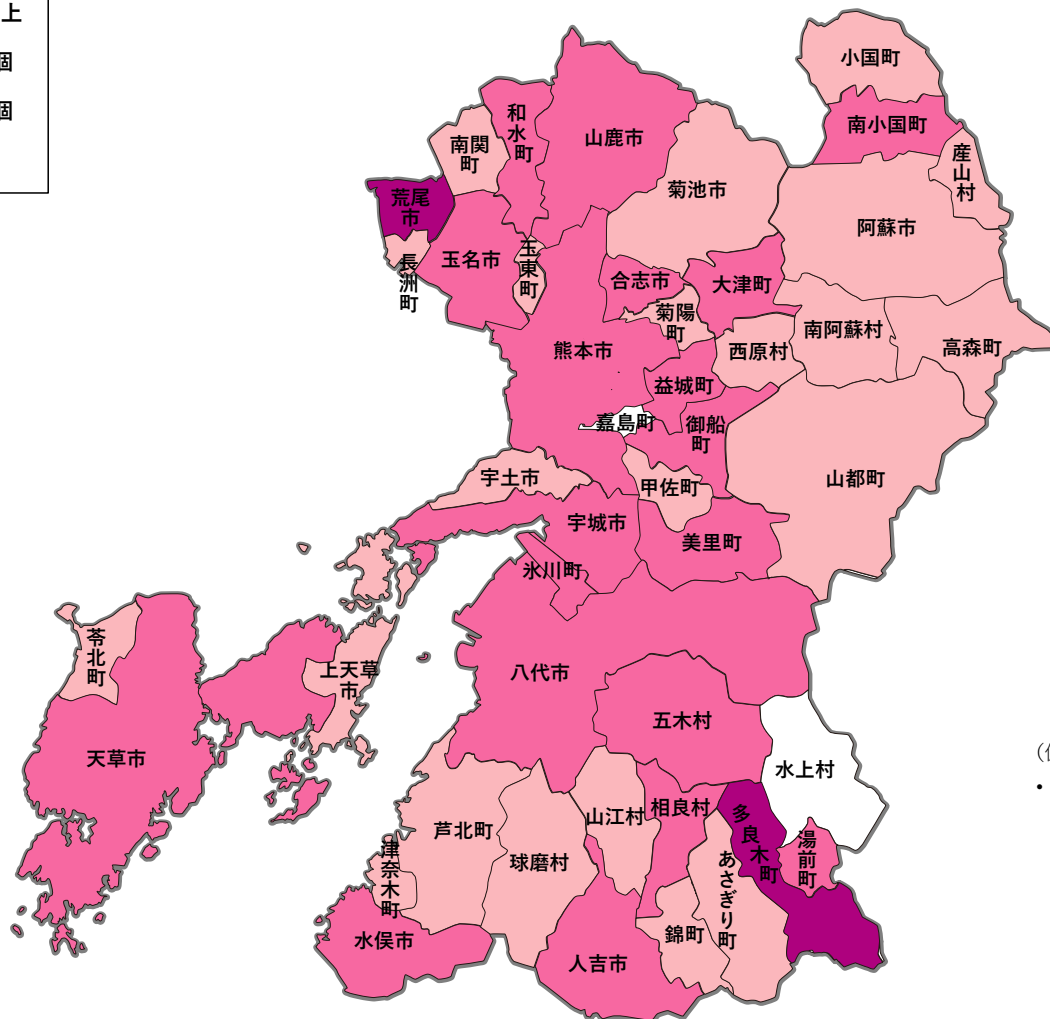
- 内閣府「ガイドラインに基づく地方公共団体の取組状況調査」(令和7年)調査票(市区町村編) Q14の回答より、以下の項目に該当した個数を集計

| 【記載項目】 |
|-----------------------------|
| ・更衣室 |
| ・授乳室 |
| ・おむつ替えスペース(大人用、こども用) |
| ・トイレ(男女別、多目的) |
| ・間仕切り(感染症予防の観点のみからの設置は含まない) |
| ・男女別洗濯物干し場 |
| ・簡易調理施設(調乳や離乳食・介護食の調理等のため) |
| ・その他 |

- 原則として2025年12月31日時点
- データの表記の都合上、島の省略などを行っているものがある

凡例

- : 項目数 9個以上
- : 項目数 5~8個
- : 項目数 1~4個
- : 項目数 0個



(備考)

- ・ 内閣府「ガイドラインに基づく地方公共団体の取組状況調査」（令和7年）調査票（市区町村編）Q16、17の回答より、以下の項目に該当した個数を集計

| 【備品項目】 | |
|--------|--|
| 女性用品 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 生理用ナプキン（普通、長時間向け等） ・ おりものシート ・ 防犯ブザー/ホイッスル ・ 女性用下着（各種サイズ） |
| 乳幼児用品 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 粉ミルク（アレルギー用含む） ・ 液体ミルク ・ 哺乳瓶・人工乳首・コップ（授乳用に使い捨て紙コップ可） ・ 消毒剤・洗剤・洗浄用ブラシ等の器具 ・ 湯沸かし器具・煮沸用鍋（食用と別） ・ 離乳食（アレルギー対応食を含む） ・ 乳幼児用紙おむつ（各種サイズ、女児用、男児用） ・ おしりふき |

- ・ 原則として2025年12月31日時点
- ・ データの表記の都合上、島の省略などを行っているものがある